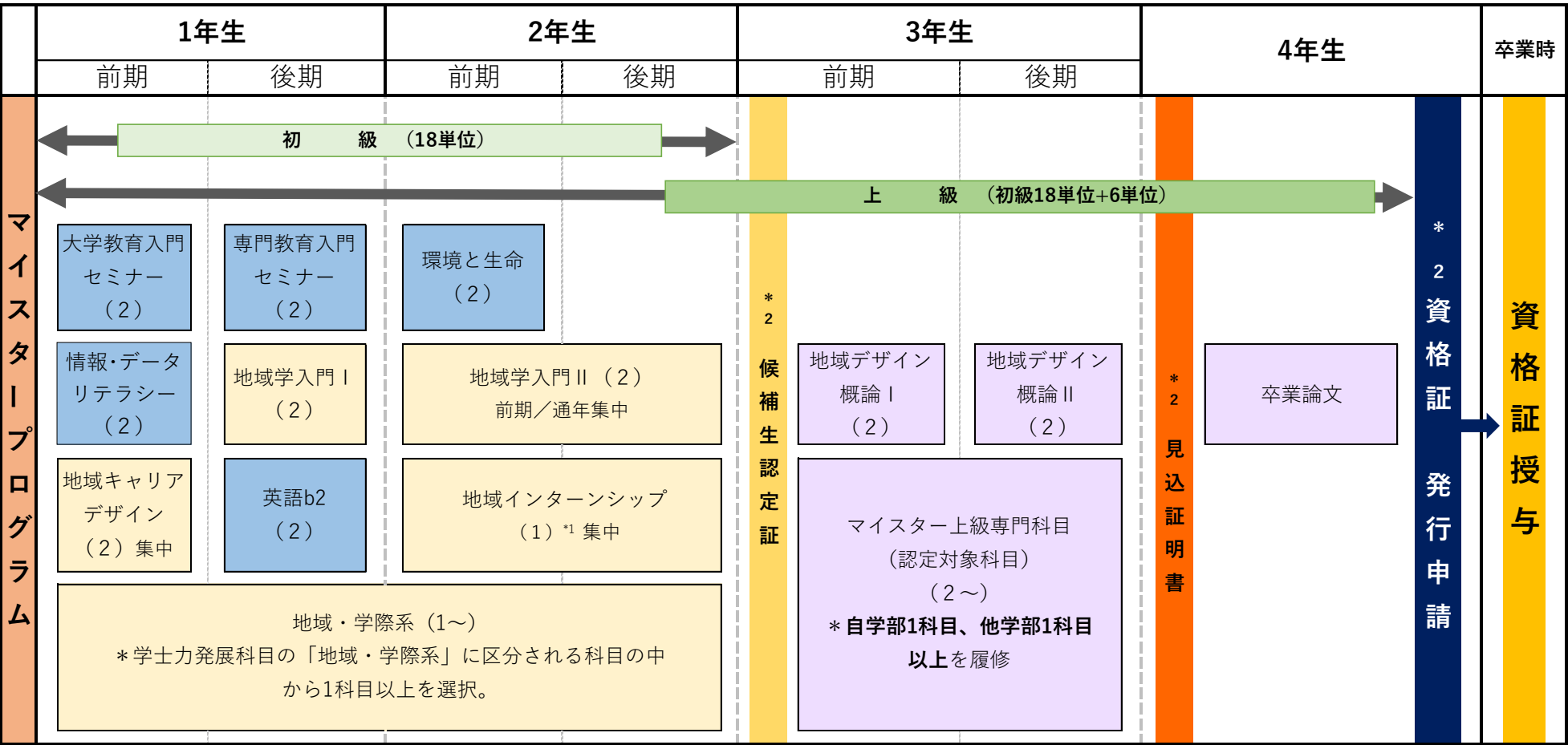


「地域活性化・学生マイスター」認定までのフローチャートおよび各種申請書発行申請

マイスター初級： 地域課題解決に必須(最低限)の能力を修得した人材	マイスター上級： 専門的知識をもって地域活性化を担える人材
---	---



- () は単位数 = 卒業認定必修科目 [基礎教育科目] * 1: 地域インターンシップの代替科目は各学部にて実施 (下記の①表を参照)
- () は単位数 = マイスター初級・上級必修科目 * 2: 各証明書の発行を希望する学生は必ず申請すること(申請先: 産学・地域連携課)
- () は単位数 = マイスター上級必修科目

候補生認定証： 産学・地域連携課にて発行。大原簿記公務員専門学校 (学内) の受講料一部免除適用。

見込証明書： 産学・地域連携課にて発行。生協公務員講座の県内内定・就職者報奨金、宮崎大学職員採用試験の一時面接免除 (上級のみ) など。

学部	講義名	単位数	配当学年
全学部	ハイブリッド型地域インターシップ(DIVE!ミヤザキ・プロジェクト、MIYAZAKI SDGs ※1)	1	全学年通年
教育学部	自然・科学体験学習	1	2年前期
	教育福祉体験学習（保育所コース）	1	
	教育福祉体験学習（幼稚園コース）	1	
	地域教育体験学習	1	
	学校教育体験学習	1	
農学部	学外体験実習（植物生産）	2	2-3年集中
	短期学外体験実習（植物生産）	1	2-3年集中
	学外研修（森林緑地）	1	3年前期集中
	学外研修（応用生物）	1	3年後期
	学外研修（海洋生物）（R3年度まで）	1	2-3年
	学外体験実習Ⅰ（畜産草地）※2	2	2年集中
	学外体験実習Ⅱ（畜産草地）※3	2	3年通年
	獣医インターシップ	1	5-6年
工学部	工場実習（環境応用化学）	1	3年
	学外技術研修（環境応用化学）	1	3年
	長期インターシップ（環境応用化学）	2	4年前期
	特別実習（社会環境システム）	1	3年
	長期インターシップ（社会環境システム）	2	4年後期
	学外技術研修（環境ロボティクス）	1	3年
	長期インターシップ（環境ロボティクス）	2	3年
	インターシップ（機械設計システム）	1	3年前期
	製造プロセス学外研修（機械設計システム）	1	2年
	長期インターシップ（機械設計システム）	2	4年
	インターシップ（電子物理工学）	1	3年
	長期インターシップ（電子物理工学）	2	4年
	インターシップ（電気システム）	1	3年
	長期インターシップ（電気システム）	2	4年
	短期インターシップ（情報システム）	1	3年
	長期インターシップ（情報システム）	2	3年
医学部	早期地域医療実習	1	2年前期
	基礎看護学実習Ⅱ	2	2年後期
	老年看護学実習	4	3年後期
	在宅ケア実習	1	3年後期

※1) 1年次より受講可能。「DIVE!ミヤザキ・プロジェクト（※宮崎版インターシップ事業）」「MIYAZAKI SDGs ACTION」等のプロジェクト活動を単位認定する。プロジェクトの詳細は、Capa+（宮崎大学地域人材部門）WEBサイトを参照。

※2) R2年度入学生より廃止。

※3) R2年度以降は「学外体験実習」に科目名変更。

受講は「産業動物コンサルタントプログラム」を適用する学生に限る。

学部	講義名	単位数	配当学年
全学部	ハイブリッド型地域インターシップ(DIVE!ミヤザキ・プロジェクト、MIYAZAKI SDGs ACTION) ※1	1	全学年通年
教育学部	自然・科学体験学習	1	2年前期
	教育福祉体験学習（保育所コース）	1	
	教育福祉体験学習（幼稚園コース）	1	
	地域教育体験学習	1	
	学校教育体験学習	1	
農学部	学外体験実習（植物生産）	2	2-3年集中
	短期学外体験実習（植物生産）	1	2-3年集中
	学外研修（森林緑地）	1	3年前期集中
	学外研修（応用生物）	1	3年後期
	学外研修（海洋生物）（R3年度まで）	1	2-3年
	学外体験実習（畜産草地）※2	2	3年通年
	獣医インターシップ	1	5-6年
工学部	工場実習（応用物質化学プログラム）	1	3年前期
	学外技術研修（応用物質化学プログラム）	1	3年前期
	長期インターシップ（応用物質化学プログラム）	2	3-4年通年
	特別実習（土木環境工学プログラム）	1	3年通年
	長期インターシップ（土木環境工学プログラム）	2	3-4年通年
	インターシップ（応用物理工学プログラム）	1	3年通年
	長期インターシップ（応用物理工学プログラム）	2	3-4年通年
	インターシップ（電気電子工学プログラム）	1	3年通年
	長期インターシップ（電気電子工学プログラム）	2	3-4年通年
	インターシップ（機械知能工学プログラム）	1	3年前期
	製造プロセス学外研修（機械知能工学プログラム）	1	2年通年
	長期インターシップ（機械知能工学プログラム）	2	3-4年通年
	短期インターシップ（情報通信工学プログラム）	1	3年通年
	長期インターシップ（情報通信工学プログラム）	2	3-4年通年
医学部	早期地域医療実習	1	2年前期
	基礎看護学実習Ⅱ	2	2年後期
	老年看護学実習	4	3年後期
	在宅ケア実習	1	3年後期

※1) 1年次より受講可能。「DIVE!ミヤザキ・プロジェクト（※宮崎版インターシップ事業）」「MIYAZAKI SDGs ACTION」等のプロジェクト活動を単位認定する。プロジェクトの詳細は、Capa+（宮崎大学地域人材部門）WEBサイトを参照。

※2) 受講は「産業動物コンサルタントプログラム」を適用する学生に限る。

学部	講義名	単位数	配当学年
全学部	ハイブリッド型地域インターシップ(DIVE!ミヤザキ・プロジェクト、MIYAZAKI SDGs ACTION) ※1	1	全学年通年
教育学部	自然・科学体験学習	1	2年前期
	教育福祉体験学習（保育所コース）	1	
	教育福祉体験学習（幼稚園コース）	1	
	地域教育体験学習	1	
	学校教育体験学習	1	
農学部	学外体験実習（植物生産）	2	2-3年集中
	短期学外体験実習（植物生産）	1	2-3年集中
	学外研修（森林緑地）	1	3年前期集中
	学外研修（応用生物）	1	3年後期
	学外体験実習（畜産草地）※2	2	3年通年
	獣医インターシップ	1	5-6年
工学部	工場実習（応用物質化学プログラム）	1	3年前期
	学外技術研修（応用物質化学プログラム）	1	3年前期
	長期インターシップ（応用物質化学プログラム）	2	3-4年通年
	特別実習（土木環境工学プログラム）	1	3年通年
	長期インターシップ（土木環境工学プログラム）	2	3-4年通年
	インターシップ（応用物理工学プログラム）	1	3年通年
	長期インターシップ（応用物理工学プログラム）	2	3-4年通年
	インターシップ（電気電子工学プログラム）	1	3年通年
	長期インターシップ（電気電子工学プログラム）	2	3-4年通年
	インターシップ（機械知能工学プログラム）	1	3年前期
	製造プロセス学外研修（機械知能工学プログラム）	1	2年通年
	長期インターシップ（機械知能工学プログラム）	2	3-4年通年
	短期インターシップ（情報通信工学プログラム）	1	3年通年
	長期インターシップ（情報通信工学プログラム）	2	3-4年通年
医学部	早期地域医療実習	1	2年前期
	基礎看護学実習Ⅱ	2	2年後期
	成人・老年看護学実習Ⅲ	3	3年後期
	在宅ケア実習	2	3年後期

※1) 1年次より受講可能。「DIVE!ミヤザキ・プロジェクト（※宮崎版インターシップ事業）」「MIYAZAKI SDGs ACTION」等のプロジェクト活動を単位認定する。プロジェクトの詳細は、Capa+（宮崎大学地域人材部門）WEBサイトを参照。

※2) 受講は「産業動物コンサルタントプログラム」を適用する学生に限る。

別表：マイスター上級専門科目（認定対象科目）一覧

教育学部		
科目名 ^{注2}	単位数	配当学年 ^{注1}
経済地理学	2	3年前期
環境教育	2	2年前期
居住福祉論	2	2年後期
医学部		
科目名 ^{注2}	単位数	配当学年 ^{注1}
生命科学入門	1	1年後期
生命科学展望	1	2年後期
医学・医療概論	1	1年前期
栄養食事療法論	1	2年前期
地域看護学概論	2	2年前期
工学部		
科目名 ^{注2}	単位数	配当学年 ^{注1}
自然エネルギー応用工学（R2年度ま	2	2年第3期
太陽光発電デバイス工学（R3年度よ	2	3年後期
技術者倫理と経営工学	2	プログラムによる
農学部		
科目名 ^{注2}	単位数	配当学年 ^{注1}
植物生産環境科学概論	2	1年前期
森林緑地環境科学概論	2	1年前期
生命化学概論	2	1年後期
宮崎の地域活性化演習	1	3年後期集中
海洋生物環境学概論	2	1年前期一部集中
畜産草地科学序説	2	1年前期
獣医学概論・獣医学史	2	1年後期
地域資源創成学部		
科目名 ^{注2}	単位数	配当学年 ^{注1}
都市計画学	2	2年後期
地域資源と地域振興（R2年度まで）※	2	1年前期
地域学基礎（R3年度より開講）	2	1年前期
地域社会学概論	2	1年前期
地域経済学	2	2年前期
食品学総論	2	2年後期

プログラムごとに複数開講

※地域学部生は
これ外で

注1) クォーター制の導入により変動の可能性があるので注意すること。

注2) 学部学科によっては選択必修の場合もあるので、各自のカリキュラムを必ず確認すること。

※1) 令和3年度より「地域学基礎」へ科目名変更